

# とだ 議会だより

No.208

3 2020年  
月定例会

発行：2020年5月1日

安心安全なまちづくりに向けて大きく前進 ▶ 2

令和2年度予算決まる

各派代表による総括質問 ▶ 8

令和2年戸田市議会年間活動計画を作成 ▶ 11

4 常任委員会の年間活動成果 提言書を提出 ▶ 12



戸田市議会

検索

<https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>

撮影：お祝い会（アロウラ保育園）

## くらしの安心・安全対策

★防災基本条例・地域強靱化計画を策定し、災害に強いまちを目指します

885万円

★上戸田川の改修やさくら川の整備などを行い、浸水被害対策を推進します

5億1,867万円

★荒川氾濫を想定し、市内全域を対象に一斉水害避難行動訓練を実施します

554万円



▲さらなる安心安全のまちを目指します

★避難所の停電対策として進めている小学校屋内運動場への非常用発電機の整備が完了します

3,319万円

★防犯活動の拠点となる「けやき安全ステーション」を新曽地区に設置します

2,341万円



▲平成31年に閉所となった旧けやき安全ステーション

## 保育園に午睡チェックセンサーを導入

お昼寝をしている児童の呼吸確認を、保育士の確認とで二重に行い、思わぬ事故を防止します

269万円

## セルフ健康チェックサービスを導入

30歳を迎える市民を対象に、スマートフォンと検査キットで、自宅でも血液検査ができるサービスを導入します

109万円

## 新曽地区に青少年の広場を新設

中高生を中心に、ボール遊びなど多目的に利用できる広場を新設します

1,152万円

## 分譲マンションの実態を調査

市内にある分譲マンションの管理不全を防止するため、令和3年度までの2年間で、管理状況や、抱えている問題などを調査します

760万円

3月定例会は2月19日から3月26日までの37日間の会期で開かれ、市長提出議案40件と、委員会提出議案2件、議員提出議案1件が提出され、いずれも可決・同意しました。また、4議案に対し延べ12人が質疑し、議案4件について延べ8人が討論を行いました。

◆一般質問は取りやめに  
新型コロナウイルスの感染拡大を受け、戸田市議会としても、議会運営委員会を開催し、3月定例会における対応を協議しました。一般質問は、議員が市政全般に対して質問ができ、併せて市民からの要望を市に伝えられる貴重な機会であり、様々なご意見をいただいたところですので、しかしながら、他市議会の状況等も踏まえて協議した結果、市民の安心・安全を守るため、執行部が新型コロナウイルス対策に専念できるよう、一般質問を取りやめることを確認しました。その後、本会議において、一般質問の取りやめに伴い、3月5日、6日、9日、10日の本会議を休会することを、全員一致で決定しました。

令和2年  
3月  
定例会  
2月19日～  
3月26日

安心安全なまちづくりを  
大きく前進 令和2年度予算決まる

### 一般会計歳入合計 597億7900万円



① 市税	284億6411万円
② 繰入金	39億2339万円
③ 諸収入	21億0085万円
④ 繰越金	7億5000万円
⑤ その他自主財源	13億7642万円
⑥ 国庫支出金	109億4714万円
⑦ 市債	50億1620万円
⑧ 県支出金	34億2289万円
⑨ 地方消費税交付金	28億円
⑩ その他依存財源	9億7800万円

※千円単位は四捨五入

歳入では、市税（市民税・固定資産税等）が全体の47.6%。その他、繰入金や諸収入を含めると、自主財源は全体の61.3%。また、国・県からの交付金などの依存財源は全体の38.7%。

### 一般会計歳出合計 597億7900万円



① 民生費	269億7474万円
② 教育費	100億0841万円
③ 総務費	74億8674万円
④ 土木費	53億6067万円
⑤ 衛生費	36億5677万円
⑥ 公債費	33億2895万円
⑦ 消防費	17億2715万円
⑧ その他	12億3557万円

※千円単位は四捨五入

歳出では、総務費が前年度比19億9684万円の増。これは、文化会館の改修工事などによるもの。全体の45.1%を占める民生費は前年度比15億399万円の増。

## 主な議案の質疑

### 少年自然の家の閉鎖 (条例廃止)

長年、児童生徒の林間学校等で利用されてきた少年自然の家を、収容人数不足や、施設の老朽化などを受け、令和3年3月31日をもって閉鎖するものです。

**Q** 今後、民間施設を利用した場合に増加する費用の負担は。

**A** これまで免除されていた宿泊費が発生することになるが、保護者の負担にならないよう、市が補助する方向で検討している。

### 駅周辺での歩行喫煙に対する過料を新設 (条例改正)

**Q** 過料を科す基準と、過料を1万円以下とした根拠は。

**A** 口頭での指導、書面での勧告・命令を行い、それでも従わない者に過料を科す。過料の金額は、既に実施している他自治体を参考に設定した。

### 一般会計予算

#### 教育委員会法務アドバイザー事業(学校教育指導事業)

60万円

**Q** 事業の内容は。

**A** 主に、教育政策シンクタンクの調査研究などにおける個人情報保護についての助言や、学校への法律に関する研修会や相談を想定している。

## 人事案件

### 副市長

内田 貴之氏(新任)



### 教育委員会委員

仙波 憲一氏(再任)

### 公平委員会委員

牛山 久仁彦氏(新任)

### 監査委員

小川 千恵子氏(再任)

《結果》いずれも同意(全員一致)

## 討論

### 市民医療センターの手数料 改定(条例改正)

原案可決賛成20 反対4

### 反対

値上げは再考すべき

むとう 葉子 議員

市民医療センターの診断書発行に伴う手数料を1100円から2200円に引き上げる内容だが、診断書は保険適用外であり実費負担となる。同じ利用者が何度も診断書が必要とするケースなどを考慮すると決して安くはない。公的医療機関は、地域住民の命と健康を守る役割があり、値上げは再考すべきと考え、反対する。

### 賛成

市民生活への影響を考えた改定である

矢澤 青河 議員

戸田市において、診断書料は、原則、受益者負担100%であるが、実際には、1件当たり4千円の経費がかかっており、近隣の民間医療機関の診断書料は3千円を超えている。大幅な料金上昇による、市民生活への影響等を考えた改定であり、賛成する。

### 後期高齢者医療特別会計 予算

原案可決賛成20 反対4

### 反対

高齢者が安心して受診できるようにすべき

むとう 葉子 議員

埼玉県後期高齢者医療広域連合において保険料が改定され、所得割率が0.1%引き上げられた。年金収入が80万円の単身世帯では4160円の負担増となり、低所得者ほど負担が重くなる。年金が下がる一方で社会保障費は値上がりしている。高齢者が安心して医療機関を受診し、重篤化を防止することは市の責任であり、反対する。

### 賛成

低所得者への配慮も見られる

矢澤 青河 議員

保険料は埼玉県後期高齢者医療広域連合が決定したものであり、それに基づく予算計上は適正と考える。今後も医療費の増加が見込まれる中、低所得者への影響が大きいく等割は現状を維持する配慮も見られる。適正かつやむを得ないものと考え、賛成する。

### 一般会計予算

原案可決(全員一致)

### 賛成

市民目線での優先順位に対応した予算編成

浅生 和英 議員

安全安心のまちづくりに向けた全小学校区への見守り防犯カメラの設置や、浸水対策としての北大通りへの雨水貯留管の設置、福祉総合相談窓口の設置など、広範囲にわたりながらも市民目線での優先順位に対応した予算編成であり、賛成する。

### 賛成

市民要望に応えた予算編成

本田 哲 議員

国民健康保険税の税率改定による引き上げを行わないこと、浸水対策や停電対策などの災害対策を強化することなど、市民要望を考慮し編成された予算であり、賛成する。使用料の値上げなど、市民負担を増やす行政改革を行わない、延期されたオリンピック関連予算の適正な執行、高齢者支援施策に豊かな財力を生かすことを要望する。

### 一般会計補正予算

原案可決(賛成20 反対4)

### 反対

税金は市民に還元した上での積み立てを

本田 哲 議員

公共施設等整備基金は、公共施設の健全度を見極め、公共施設の建替えに備え、適正額を積み立てることは必要。財政調整基金は、経済の著しい変動や災害など、緊急・不測の事態による経費の増加及び減収に対応するため、一定額を積み立てておくことは必要。しかし、昨年10月の消費税引き上げで、市民生活は厳しさを増しており、18億円に上る両基金への新規積立額の一部は市民生活の負担軽減などに生かすべきであり、反対する。

### 賛成

大規模災害への対応に必要な基金

酒井 郁郎 議員

公共施設等整備基金は、更新・修繕が必要な施設の資金需要に対応した基金が必要であり、財政調整基金は、交付税不交付団体である本市においては、大規模災害時における市税の減少や復興事業・経済対策に対応するための財源が必要である。市民の命や雇用を守るために必要な施策を機動的に実施するには、一定程度の積み立てが必要である。本市の基金残高は、他の類似自治体に比べて高いものではなく、大規模災害に対応するため、基金を増やす検討も必要であり、賛成する。

## 知っtoco クイズ当選者

12月定例会号

「知っtoco クイズ(No.9)」の正解は、

問1「防災減災」

問2「災害対策」でした。

正解者19人の中から抽選の結果、次の方にクオカードを贈りました。

- ・大木寛之さん
- ・小池純一さん
- ・太田洋子さん
- ・春山郁雄さん
- ・大槻義子さん

おめでとうございます。



## 意見書

意見書(委員会提出・議員提出)を国・政府に提出

### 新型コロナウイルス感染症対策のさらなる充実を求める意見書

世界的大流行が発生している新型コロナウイルスへの対策について、国民の生命・健康を守ることが最優先としつつ、雇用対策や地方自治体への支援、経済的損失に対する支援の拡充などを求める。

※市長に対しても、市民及び議会に対して正確かつ適切な情報を迅速に提供することなど、9点について求める意見書を提出

### 中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

中高年のひきこもりを社会全体の重要課題と捉え、より身近な場所での相談支援を行えるよう、人員配置や財政支援を行うことなど、3点を強く求める。

# 委員会の審査から

こんな質問、あんな意見もありました。

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果について、3月26日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。

## 総務

政策秘書室・危機管理防災課・総務部・財務部・会計課・消防・行政委員会事務局等

※各常任委員会の所管部署

### 防災ラジオ普及のためのさらなる周知を



▲さらなる普及が望まれる防災ラジオ

どの出前講座を実施したいと考えている。

**委員** 消防における、防護服やマスクの備蓄状況は。

**執行部** 防護服は十分な用意がある。マスクは救急隊が毎日使用して半年持つ程度の備蓄がある。

**委員** マンション及び事業所の防災資器材整備補助金の実績は。

**執行部** 発電機や救助用の工具セットの購入が多く、最近では備蓄用の毛布や組み立て式の個室トイレも増えている。

**委員** 市で販売している防災ラジオの普及状況は。

**執行部** 約1500台配付され、在庫は約190台ある。

**委員** 約2万円する防災ラジオを3千円の自己負担で購入できる。しっかりと周知を図ってもらいたい。

**委員** 選挙における、市内県立学校3校との包括連携協定を活用した新たな取り組みは。

**執行部** 主権者教育の一環として、模擬投票を行うなど

## 文教・建設

都市整備部  
教育委員会

### 健康福祉の杜周辺における水路改修工事の狙いは



▲改修工事が予定される健康福祉の杜周辺の水路(あんきよ)

**執行部** 現在の教室棟は、現行の建築基準法上、不適合であり、存続させるためには、相当の改修費用を要すること、増築棟や給食調理場と既存の管理教室棟は離れていて学校運営や給食の運搬に支障があることから、教室棟の改築を含めた設計変更による見直しを行った。

**少年自然の家条例を廃止する条例**

**委員** 施設廃止後における林間学校及びスキー教室は継続するのか。また、民間施設等を利用する場合、保護者負担は増えるのか。

**執行部** 施設廃止後も民間施設等を利用して林間学校等を継続して実施する。民間施設等の利用により生じる宿泊費については、保護者の新たな負担とならないよう補助する方向で検討している。

**委員** 健康福祉の杜周辺の水路改修工事を実施するに至った経緯、工事の概要と工事の狙いは。

**執行部** 大雨の際にたびたび道路冠水している箇所であるため、上戸田川に流入している水路の分岐や拡幅などにより、冠水の軽減を図る。

**委員** 新曾小学校運動場への給食調理場を含む教室棟の増築に関して設計変更を行うこととなった理由は。

## 市民生活

市民生活部・環境経済部  
上下水道部

### 条例改正の周知方法は



▲JR3駅周辺の喫煙制限区域での喫煙には過料が料されます

**委員** 員2人が、月曜日から金曜日交代で対応する。

**委員** ふるさと祭り助成金の増額理由は。

**執行部** 市役所に会場を戻した中で、前回の決算額から約1千万円を超える経費が発生した。来年度は実行委員会の基金からの繰り入れがなく、警備費の高騰も予想され、増額している。

**委員** 来年度の実行委員長は。

**執行部** 現時点ではまだ決まっていない。

**水道事業会計予算**

**委員** 水道管更新工事の現状と見通しは。

**執行部** 今年度末時点で全体の約52%の耐震化が完了する見通し。今後は、財源や人材の確保の課題も踏まえ、民間企業の活用も視野に、計画的に進めていく。

## 健康福祉

福祉部・子ども青少年部・福祉事務所・市民医療センター

### セルフ健康チェックサービスの対象者は



▲セルフ健康チェック検査セット

な制度を熟知している相談員1人を増員することによって、幅広い内容の相談に対応できるようにする。市職員の配置はしないが、市職員との連携を密に図っていきながら、事例によっては市職員とともに相談業務を進めることも視野に入れている。

**委員** セルフ健康チェックサービスの対象者及び定員は。

**執行部** 約2千人いる29歳の市民を対象に案内を送付し、先着1000人の定員を設けて申し込みを受け付ける。新規事業ということもあり、今後、市民の関心度を注視するとともに、30歳代健康診査の実績と照らし合わせながら対応していきたい。また、本サービスに付いているアンケート機能を活用した検証を実施し、来年度以降の参考にしたい。

**委員** 福祉総合相談窓口の設置に向けた相談員の配置について伺う。

**執行部** 現在、生活自立相談センターにて3人体制で市の関係部署との連携をとりながら相談事業を実施しているが、さらに、福祉に関する相談経験が豊富で、さまざま

な相談経験が豊富で、さまざま

**委員** 外国人市民相談窓口の体制は。

**執行部** 英語または中国語・韓国語の対応が可能な相談

**執行部** 10月1日の施行までに、新たに発生する「過料」が市民の目に付くよう、周知方法を検討し実施する。

**委員** 市民への周知方法は。



### 「SDGs」の理念を、市政の中に位置づけを

第5次総合振興計画に取り入れる

公明党 三浦芳一 議員

**議員** SDGs（持続可能な開発目標）、そして「誰も置き去りにしない」との理念を市政の中で位置づけを。

**市長** 令和3年度にスタートする第5次総合振興計画にSDGsの視点を取り入れ、基本計画において17のゴールと施策の関連性について明らかにしていく。

**地元企業への発注・支援策は**

**議員** 地元企業への発注・支援策について伺う。

**市長** 年度内の工事量の偏りを解消し、平準化を進める。また、債務負担行為の活用、速やかな繰り越し手続きの推進などを図る。

**危機管理の強化は**

**議員** 防災・減災対策など危機管理の強化について伺う。

**市長** 有事の際に適切な危機管理における初動態勢の構築と実効性を目的に、水害を想定した災害対策本部訓練、また、市民を対象に「一斉水害

避難訓練」を実施する。

**福祉相談窓口はワンストップ型で**

**議員** 福祉相談窓口は、ワンストップ型が望ましいが、いかがか。

**市長** 複合化した相談を適切な関係機関や制度、サービスにつないで切れ目ないフォローをしていく。

**公園リニューアル計画は**

**議員** 公園リニューアル計画は。



▲防災の視点や市民ニーズも踏まえた公園を

### 市内事業者の受注機会拡大及び人材確保策は

優先的発注に努める

みらいの会 熊木照明 議員



**議員** 本市がさらに発展するためには、市内経済の活性化が必要不可欠である。市内事業者に対し、特に公共工事の安定的な発注・施工の平準化をすることは、市内経済活性化の有効な手だてである。市内で初めて市内全事業者を対象としたニーズ調査をしたところであるが、企業の受注機会拡大や人材確保の支援策等を含めた環境づくりを、どのように進めていけるのか。

**市長** 公共工事等の受注契約

において、公正・公平を確保し、市内事業者への優先的発注に努める。工事量の偏りによる解消し平準化することによる、年間を通じた切れ目のない工事発注をすることで、経営安定化につなげていく。さらにニーズ調査の回答から、事業者の人材確保を強化するためのセミナーや個別相談会を実施し、経営力強化・発展へとつなげていく。

**水害・震災に備えた取り組みは**

**議員** 昨今の異常気象により、今後、短い周期での大規模台風が発生や、近い将来、首都直下地震の発生も予想される。災害に強いまちづくりは急務の課題であるが、災害に備え互いに助け合う共助、自分の安全は自分で守る自助が重要である。そこで、いかに市民の自助意識向上をさせるのか、市の取り組みについて伺う。

**市長** 水害・震災に備え総合



▲台風19号で被害を受けた彩湖・道満グリーンパーク

### 公園リニューアルやボール広場の推進を

計画を策定し進めていく

戸田の会 酒井郁郎 議員



**議員** ボール遊びのできるスペースの要望が多い。また、市内160カ所の公園を管理しやすく効率的に運用することや、人気のある公園の事例を生かした特色ある公園づくりもお願いしたい。

**市長** ボール遊びができる「青少年の広場」設置を検討する。市民ニーズを整理し、計画を策定する。

**施設の建て替え、改修コスト抑制を**

**議員** 一般会計予算は昨年度



▲4月に新設された新曽地区の「青少年の広場」

比79%増、一昨年度比18.1%増の急拡大となっている。施設改修に多額の費用がかかっているが。

**市長** 既存事業の見直し、市税の収納率向上、市内企業の活性化など財源確保に努める。

**ICTへの思い切った投資を**

**議員** ICT環境の改善は、内部においては業務の効率化、利用者にとってはサービスの向上という、2つの面で重要。業務面では、テレワークの環

境整備、勤怠管理等の人事システム、ペーパーレス化などに改善の余地がある。サービス面では、手続きの煩雑さや分かりづらさの解消、窓口を訪れることなく手続きが完了する仕組みづくりが考えられる。

**市長** 勤怠管理システムを導入し、事務の効率化を図る。スマートフォンで申請手続きが簡単に行える仕組みを作り、利便性を向上する。

# 総括質問

そうかつしつもん

総括質問とは、新年度の施政方針に対する質問で、2人以上で構成する会派による代表制質問のことです。今定例会では、3月3日の本会議において、5人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考えをただしました。

ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。総括質問の原稿は、質問者本人が執筆しています。総括質問の様子は、議会ホームページからご覧いただけます。



▲新曽南の桜

# 令和2年戸田市議会年間活動計画

戸田市議会では、4つの常任委員会における「年間活動テーマ」の取り組みや、議会改革特別委員会での取り組みなど、積極的な委員会活動を行っています。これらの活動を、戸田市議会の活動として明確に位置付けること、議会活動の「見える化」を図ることを目的に、「戸田市議会年間活動計画」を作成しました。



## 目的

- 1 議会活動に対する市民への説明責任
- 2 議会活動の「見える化」
- 3 政策立案・政策提言機能の発揮
- 4 議会改革の更なる推進

## 期間

令和2年2月から令和2年12月まで

## 手法

原則、毎月1回委員会を開催し、現状把握や先進地視察等を踏まえて協議  
※国からの非常事態宣言の発令を受け、4月の各委員会と例年5月に実施している先進地視察は延期となりました。

区分	委員会名	年間活動テーマ	時期												
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
政策立案・政策提言	総務常任委員会	危機管理の強化について	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
	文教・建設常任委員会	教育現場の課題解決に向けて～児童・生徒と向き合うために～	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
	健康福祉常任委員会	中高年のひきこもり対策について	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
	市民生活常任委員会	再生可能エネルギーの活用について	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
議会改革	議会改革特別委員会	災害時における議員活動(前年からの継続)	協議	まとめ											
		議場等のバリアフリー化(前年からの継続)	協議		まとめ										
		議会のICT化(前年からの継続)				協議								まとめ	
		予算決算委員会の調査研究					協議								まとめ
		政務活動費の見直し(前年からの継続)							協議						

## 戸田市議会委員一覧

令和2年2月3日、4日の臨時会において役職改選が行われました

区分	委員長	副委員長	委員						
			齋藤	酒井	三浦	熊木			
総務	細田	本田	齋藤	酒井	三浦	熊木			
文教・建設	竹内	浅生	峯岸	土屋	手塚	榎本	高橋		
健康福祉	山崎	石川	矢澤	十川	むとう	馬場			
市民生活	三輪	林	佐藤	遠藤	花井	伊東			
議会改革特別委員会	遠藤	竹内	佐藤	十川	本田	山崎	高橋		
まちづくり・交通対策特別委員会	榎本	三浦	浅生	林	齋藤	花井	三輪	熊木	
議会広報委員会	伊東	石川	矢澤	むとう	細田	馬場	峯岸	土屋	

## 市の豊かな財政力で誰もが安心できる予算へ

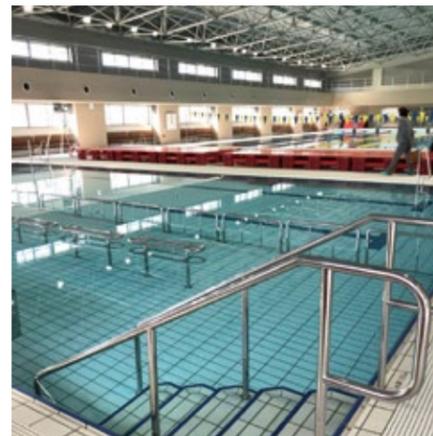
### 持続可能な財政運営に取り組む

日本共産党 戸田市議員 **花井 伸子** 議員

**議員** 戸田市の財政力は県内一位。市税全体では0.3%のマイナス予算となっているが、新たに法人事業税交付金2億6300万円増、地方消費税交付金3億円増で、歳入全体は安定的である。国保会計への繰入金1億2千万円減少し、財源にゆとりができた一方で、加入者の負担は増大し、消費税率10%で暮らしは大変である。市の豊かな財政力で、誰もが安心できる予算編成をすべきではないか。

**市長** 市税全体は減少、法人事業税交付金は法人市民税の減収分を補えない見込み。地方消費税交付金の増額では、社会保障関連経費の増加を十分に補えない。国保への繰出金は減少したが、依然、高額の繰入れが発生している。今後も効果的な財政配分に努め、持続可能な財政運営に取り組む。

**議員** 第7次行財政改革プランは、第6次行財政改革において、職員定数の削減は限界を超えており、コスト削減に偏った改革になってはならないとされている。使用料・手数料の値上げによる市民利用の縮減や文化活動の縮小・廃止の改善。徴収業務において、親切・丁寧なアドバイスが必要である。国・県からの補助金の積極的活用で豊かな行財政運営を。



▲利用料が値上げになったスポーツセンター室内プール

## 教育政策シンクタンクの施策への反映は

### とだっ子の新たな学びの推進期待

令和会 **伊東 秀浩** 議員

**議員** 戸田市教育政策シンクタンクの機能、事業展開調査研究成果を、どのように教育改革施策に反映させていく考えか。  
**市長** 教育委員会に調査分析機能を持たせ、効果的な指導方法等を明らかにし、経験の少ない先生が日々の実践に生かせるような取り組みを行う。また、産官学の専門的な外部アドバイザーの支援を得ながら進め、不確実な未来を生き抜くとだっ子たちが能力を十分に



分發揮できるように、新たな学びの推進を期待している。  
**議員** 放課後事業の在り方は、**議員** 市長が構想している放課後事業の在り方について伺う。  
**市長** 既に策定した「放課後子どもアクションプラン」を基に、幅広い地域の人材や各種団体の協力を得、それぞれの児童の放課後の充実を図っていく。

**議員** 市職員のモチベーションは極度に低下し、やる気を失っている等の情報があるが、市のトップとして職場環境づくりをどう進めていく考えか。  
**市長** 組織力の発揮には、対話・話し合いによる協力関係が重要である。仕事と家庭の両立を図れる好環境をつくることでモチベーションを高め、組織の活性化を図り、働きやすい職場をつくっていく。

# 常任委員会の年間活動成果

委員会は、議案や請願の審査のほか、所管の範囲で調査事件を定め、市政に関する調査活動を行うことができます。本市議会では、常任委員会ごとに具体的な年間活動テーマを決め、原則、毎月1回委員会を開催し、行政に対して政策提言を積極的に行っています。

## 総務委員会

### 外郭団体への関与のあり方等についての提言

総務常任委員会では、年間活動テーマとして「外郭団体への関与のあり方等について」「年間活動テーマの検証について」の2つをメインテーマに設定し、調査・研究を行いました。そして、その結果を執行部に提言するため、「外郭団体への関与のあり方等についての提言書」「市役所庁舎の有効利用に関する提言書の検証」を取りまとめました。

「外郭団体の自主的・自立的な経営」及び「健全経営を継続すること」

#### 外郭団体への関与のあり方等についての提言書



令和元年1月  
戸田市議会 常任委員会

### 市役所庁舎の有効利用に関する提言書の検証

本テーマは、平成28年1月に当委員会で作成した「市役所庁舎の有効利用に関する提言書」を執行部へ提出した後、

①市と外郭団体との間に結ばれた協定によって行われる市の外郭団体に対する関与の内容について、議会から説明の要請があった場合は、その内容を説明すること。

②外郭団体への補助金の適切な使用について、市の担当部署、監査委員が精査するとともに、議会が必要に応じて審査できる仕組みを整備すること。

### 町会・自治会との連携

町会・自治会の協力による空き家調査、町会・自治会との意見交換の実施などにより、空き家の有効活用、空き家になる前からの対策に取り組むこと、また、民間やNPOな

現状どのようなになっているかを検証したものです。

庁舎全体に共通することで、ピクトグラムや窓口カウンターの上部に業務内容が表示されるなど、視認性が向上したことなどの改善が確認できました。

地下1階については、コンビニエンスストアを誘致したことや、スペースの拡充などにより、職員だけでなく、来庁者にも利用しやすいスペースとしてリニューアルされていました。

1階については、凹凸のあった床面がフラットに改修され、安全で通行しやすいものとなったほか、入口の庁舎案内板にピクトサインが施され、案内方法の充実が図られていました。

2階については、2階から3階にかかる階段が撤去され、視認性が向上したほか、照明をLED化し、来庁者に明るい印象を与えていました。

3階～8階については、3



▲1月27日 総務部へ提言書を提出

## 文教・建設委員会

### 実効性ある空き家対策の取り組みを

文教・建設常任委員会では、「空き家対策について」を年間活動テーマと定め、先進自治体の取り組みを視察するなど、調査研究を行いました。そして、その活動成果を「空き家対策についての提言書」として取りまとめました。

本提言書は、建物の老朽化、自然災害による倒壊、不法侵入などの可能性が高まる空き家の増加が見込まれている中、空き家バンク制度の導入といった対策が進められている現状において、方向性をたがわずに実効性ある取り組みを進めてもらうことを狙いとし

て取りまとめたものであり、提言内容は、次の通りです。

【広報と相談体制】

(1)空き家の適正管理に向けた広報

空き家の所有者、利用希望者、地域住民に、空き家を適正管理することの必要性・重要性についての理解を深めてもらうことを提言しています。

(2)空き家バンクと相談窓口

空き家の所有者等が相談しやすいよう、ワンストップ相談窓口を設置するとともに、宅建協会と連携し、空き家の相談から適正管理・利活用まで一貫して案内できる相談体制づくりを提言しています。

### 補助金の拡充

今後、高齢者世帯の急激な増加が懸念されることから、空き家の所有者や利用者を対象とした、解体費及び改修工

事に関する費用補助の金額及び要件を緩和し、子育て世帯を中心とした移住定住人口の増加と、空き家の利活用と地域コミュニティ化につながる住宅取得補助金の拡大につなげ、危険な空き家の除去、有効利用を促進することを提言しています。

### 再建築不可物件

小規模宅地において、空き家や空き地の所有者から当該不動産を「まちづくり」に提供してもらうことで、空き家、空き地、狭隘道路を一体的に整備する「ランド・バンク事業」を参考にするなどして、密集市街地における再建築不可物件を活性化し、密集市街地再編のコーディネートを行うことを提言しています。

### 町会・自治会との連携

町会・自治会の協力による空き家調査、町会・自治会との意見交換の実施などにより、空き家の有効活用、空き家になる前からの対策に取り組むこと、また、民間やNPOな

階にあった市政情報室が2階に移設され、来庁者がアクセスしやすくなったほか、4階・5階の会議室の整理整頓がなされ、適切に活用されています。そのほか、8階フロアは、段差への対処やトイレの洋式化など、高齢者や障がい者に配慮した環境を整えています。

屋外については、高齢者や妊産婦、ベビーカー利用者等のための優先駐車場として、思いやり駐車場が整備されました。



▲1月27日 都市整備部へ提言書を提出

# 常任委員会の年間活動成果



## 健康福祉委員会

### 妊娠期から青年期まで、切れ目のない子育て支援の充実を

戸田市では、令和3年度から、母子健康手帳の発行を福祉保健センターに一本化し、妊婦全員との面談100%を実現することによって、あらゆる対応の迅速化、児童虐待などの防止策を図っていききたいとの方針が委員会に示されました。

#### 【切れ目のない支援ができる体制づくり】

母子だけでなく家族全体を支える、切れ目のない子育て支援を実現するために、ネウボラに関する組織の一元化、専門職員の充実、児童センター等における相談窓口の開設など、体制づくりの推進に関する取り組みについて提言をしています。



とだ版ネウボラ構築に向けての提言書

健康福祉常任委員会  
令和2年1月27日

#### 【めがせー保健師等の面談100%】

妊婦全員と面談を目指すに当たり、窓口や相談室に気軽に通える雰囲気づくりや保健師の増員、父子(祖父母)手

帳交付などの取り組みを提言しています。

#### 【保健師をもっと身近な存在に】

保健師に気軽に相談できる体制を整え、育児に関する悩みなどの早期解決を図るため、母子手帳サイズの顔写真入り相談員名刺の配布、開庁時間内における保健師の携帯電話の所持、子育て中の家族全員が面談可能であることの周知などを提言しています。

#### 【とだオリジナル育児パッケージ】

子育てに必要なグッズを、市からの祝福の意味を込めて妊娠中に贈り、保健師等と面談をするきっかけや、産後のイメージを持つってもらうことを目的とした取り組みについて提言しています。

#### 【ICTの活用でサービスの充実を】

保健情報システムの利用部署を拡大し、情報共有と横断的な連携を図ることや、子ども子育て支援の専用サイトの開設、SNS等を活用した情報発信や相談予約、母子健康



▲1月27日 福祉部・こども青少年部へ提言書を提出

手帳の電子化など、ICTに関するサービスの充実について提言しています。

#### 【産前産後ケアの充実】

利用者に制限のある産前産後支援ヘルプサービス事業や、産後1カ月までの支援の充実を図る取り組みについて提言しています。

#### 【地域との連携】

市内各子育て支援関連施設との連携や、そのような施設への保健師派遣の拡充等について提言しています。

## 市民生活委員会

### 絶対に騙されないための特殊詐欺対策を

市民生活常任委員会では、年間活動テーマを「特殊詐欺対策について」と決定し、本市の現状の確認や、先進事例の調査などを行ってきました。そして、その成果として、「絶対に騙されない！特殊詐欺対策に向けた提言書」をまとめ、執行部に提出しました。

#### 【消費者安全確保地域協議会を活かした連携を】

(1) 個人情報情報の活用と共有  
本市では、昨年10月に、消費者安全法に基づく「消費者

#### (2) 通話録音装置等の活用

特殊詐欺などの手口には電話がきっかけになるものが多く、その対策として効果が期待できる「通話録音装置」の無償貸出や購入補助制度を創設し、協議会を通して広く普及・啓発を行うことで、詐欺

#### 【様々な連携を活かした消費者教育を】

グループの標的にならないまちづくりを提言しています。

#### (1) 消費者教育推進計画の策定

平成24年に改正された消費者教育推進法では、消費者教育が幼児期から高齢期まで、段階に応じて行われ、また、年齢や障害の有無など、消費者の特性に応じた方法で行われることを求めています。

#### (2) 県や市教育委員会との連携

提言では、市民に対する消費者教育を計画的・効果的に実施していくため、消費者教育推進計画の策定を提言しています。

消費者教育推進法では、「学校での消費者教育の推進」を自治体の義務としています。しかし、消費生活の担当部署や、教育委員会がそれぞれ教育を行っている形では、法が求めている効果的な教育には限界があります。

提言では、消費者教育を学校教育の一部として取り組んでいけるよう、担当部署と市の教育委員会、また、市内にある県立高校を管轄する、県の教育委員会と連携していくことを提言しています。

### 絶対に騙されない！ 特殊詐欺対策に向けた提言書



令和2年1月  
戸田市議会 市民生活常任委員会



▲1月24日 市民生活部へ提言書を提出

# 正副議長就任あいさつ



議長 てづか しずえ  
手塚 静枝



副議長 さかい いくろう  
酒井 郁郎

このたび、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の要職に就かせていただくことになりました。身に余る光栄であり、その任務と使命の重大さに、改めて身の引き締まる思いでございます。

市議会では、「市民の皆様へ、より開かれた議会」を実現するため、政務活動費のさらなる透明性の確保や、議会における災害対応の見直しなど、さまざまな取組みを実施してまいりました。

今後も市政の課題解決に向けしっかりと議論を重ね、公正で活力ある開かれた議会運営を図り、市民の皆様の声を市政に的確に反映させるため、議員が一丸となって、誠心誠意尽くしてまいり所存でありますので、引き続き、ご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



▲議会広報委員会のメンバー（前列左から、土屋、石川、伊東、酒井  
後列左から、むとう、矢澤、馬場、峯岸、細田）

## 題字を書してくれた人



太く大きく書くことを気をつけました。他にも、とめや字のつながりを意識して、形よく書けるようにしました。

これからも太く大きく形よく書けるようにしたいです。

笹目小学校 6年 はぎわら るな  
萩原 月渚さん

## 6月定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

- 6月 1日(月) 本会議(開会、議案説明)
- 8日(月) 本会議(質疑、請願の提出、委員会付託)
- 9日(火)
- 10日(水)
- 11日(木)
- 12日(金)
- 15日(月) 常任委員会
- 16日(火) 特別委員会
- 23日(火) 本会議(委員長報告、討論・採決、閉会)

※開議時間は、いずれも午前10時です。  
気軽に市役所へ傍聴においでください。



今年に入り、新型コロナウイルス

感染症が世界的かつ爆発的に拡大し、各

国とも対応に大変苦慮している。また、二〇二〇東京オリンピック・パラリンピックも、史上初めて延期となった。長年の人生で経験したことのない未曾有の出来事で、残念でならない。一日も早い終息を願うばかりである。

(一)

新型コロナウイルスの感染防止対策でプロ野球開幕が延期となり、春の選抜高校野球も中止、野球ファンとしては残念な状況となってしまいました

が、一日も早く感染症が終息するよう願うばかりです。皆さんとともに、この危機を乗り越えましょう。

(峯)

界を驚かせている新型コロナウイルス

入感染、いつ終息されるのか。一日でも早く普段の生活に戻れるようお祈りをするともに、感染された患者の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

(細)

新型コロナウイルス問題が、わが家にも！小学校が休校となり、近所の友達と遊びたい娘は、朝からそわそわ！妻は毎日いらいら！早く日常を取り戻したい小職めでした……

(S)

春、一番上の甥っ子が小学1年生に。どんどんお兄さんになっていく姿に、感慨深い気持ちになります。

新型コロナウイルスのため、入学式はまだまだ先。ランドセル姿が見られる平穏な日々を訪れを願っています。

(言)

(掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで) 本紙は環境に配慮し、「大豆油インキ」を使用しています。